

発行所  
群馬県館林市尾曳町6-1  
群馬県立館林女子高等学校  
同窓会印刷所  
東京広告株式会社



—新しい時代に—  
同窓会長 仁田 征子

ごあいさつ

同窓会会員の皆様には、お元気で過ごすごしのこととお慶び申しあげます。

四月九日の入学式に母校へ伺いましたが、正門の所の満開の桜が出迎えてくれました。

私が学生の頃は、もっとたくさんあったと記憶しておりますが、今は四本となっております。北側の一番古い桜が、六十年以上になりませんが、他の三本は後から植え替えられたものだと思います。その桜も立派な木となりました。同窓会館の周りに西暦二千年を記念して植えられた桜も見事に咲いていました。時の流れを感じるこの頃です。

四月一日に、新しい元号が発表されました。館女も大正、昭和、平成そして令和と四つの時代を過ごすことになりました。

今年の春休みの間に、東京の世田谷にお住まいの方から学校にメールが届きました。昨年十月に脳内出血で入院。リハビリのために玉川の病院に転院。そのリハビリ科で理学療法士として担当してくれた方が、館女の卒業生だったそうです。そして、母方の祖父が館女の数学の教師で昭和十一年〜十三年頃、テニス部の顧問をされていたという事で、館女の方に記録があればという問い



合わせだったのです。優秀で素晴らしい卒業生と出逢いたいと思ったそうです。そして、調べてみましたところ「館女六十年史」に、確かに数学の教師で「庭球部の部長として大貫貞三先生が生徒の指導に直接あたり、夏休みも返上して指導していた。」と書かれてありました。当時の庭球部は、神宮大会に出場し、輝かしい活躍をしていました。また、四月四日には、羽生市から百五歳の昭和四年度の卒業生がお見えになりました。何度か館女の前を息子さんの車で通ったそうです。外観は変わってしまっても母校を見ると元気が出るそうです。桜の季節に母校を見てみたいと、息子さんと一緒に立ち寄られました。とても嬉しそうに、ご自分の足で少しお歩きになって、帰って行か

れたそうです。

この二つの出来事を聞いて、館林女子高校がいかに素晴らしいか、改めて思いました。創立百二周年を迎え、大正、昭和、平成と二万八千名からの卒業生を送り出してきました。何十年経っても母校を懐かしんでくださる方がいらっしやるということは、とても嬉しいことです。

校歌にもあるように、「正

しく高き」を目指し、「希望」を持って卒業生を送り出してきた証だと思えます。そして、全国で卒業生が立派に活躍して下さるお陰で、母校もますます発展していくことと思えます。

これからの新しい「令和」の時代が、母校と卒業生の皆様にとって幸多き時代となりますようお祈り申し上げあいます。



再び館女に赴任して

校長 長谷川 充

先日、世界遺産に指定されている奈良薬師寺の副執事長大谷徹英氏の話を聞く機会がありました。大谷副執事長の話によると、お経の中に人が幸せになるための方法が書いてあるのだそうです。それは「身心安楽（しんじんあんらく）」。「体が楽で心が安らかなこと」だそうです。

ことです。

今世の中、自分の好きなものをいつでもおなかいっぱい食べられます。自動車や電車でどこでも行きたいところに行くことができます。スマホやインターネットで欲しいものを注文して自宅まで届けてもらうことができます。わざわざ外に出なくても欲しいものが手に入ります。スマホを使えばわからないことがあっても簡単に調べることができます。SNSでだれとでも

つながりやすくなりました。SNSでだれとでも

連絡が取りあえます。ゲームや漫画や動画などに家に居ながらにして楽しめます。ゲーム中毒やネット中毒になることも心配されており、運動不足や睡眠不足の原因にもなっています。

このように体の健康を保つための生活習慣を守ることが難しい時代になってきています。ただこれは自分自身でコントロールできる問題なので自分の意志でどうにでもなります。

これに比べて「心が安らかである」ことは大変難しい。自分の周りには様々な人がおり、全ての人と良好な人間関係を築くことが難しく、そのため心が乱れる事になります。

心安らかにいるためにはどうすれば良いのか。考え方が重要だそうです。

キーワードは「縁」だそうです。地球上には七十五億人を超える人間がいます。その中で同じ時間と同じ場所にいるというのはよほど縁が深いということ、その「縁」を感じればよいということ、その「縁」を尊重すれば、

良い人間関係が築けるかどうかはともかく、人間関係を悪くすることはないだろうということ、そうすれば、心安らかに過ごせるというお話でした。

なお、大谷徹英氏の『よほどの縁ですね』という本が出版されています。また「心の授業」ということで日本中で講演をしているそうです。この四月、再び館女に赴任しました。始業式で二年ぶりに館女の校歌を歌うことができました。この日が来るとは予想もしていなかったのですが、本当に不思議な縁を感じています。

当時の生徒たちは卒業しましたが、皆さんに温かく迎えられる、明るく元気で素直で礼儀正しく挨拶が良くできる、校歌を大きな声で歌うことができるという生徒たちの気質は変わっていないと感じました。また、先生方の努力や同窓会の皆様のご支援もありいろいろな点で館女の教育システムがパワーアップしているように感じます。

私も微力ではございますが、生徒たちの教育、健全育成、進路実現のために、創立百二周年を迎えた館林女子高校のさらなる発展のために力をよろしくお願いします。



### 「大きな財産」

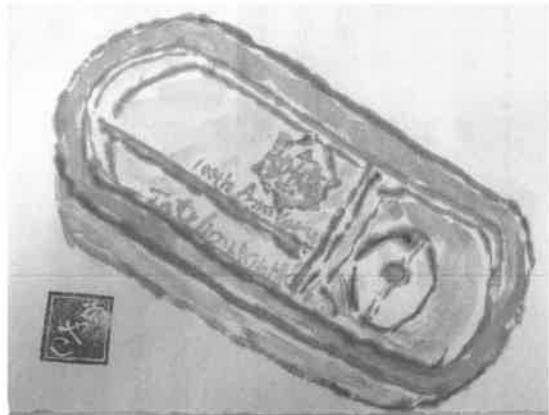
前校長 高橋 博

成、進路実現のために、創立百二周年を迎えた館林女子高校のさらなる発展のために力をよろしくお願いします。

館林女子高校には二年間お世話になりました。この間、同窓会の皆様には陰に陽にお力添えをいただき、心から感謝申し上げます。振り返るとあつという間の二年間でした。赴任前から、平成二十九年度が館女の百周年の年であることは知っていましたが、赴任が決まったときには、真つ先に百周年のことが頭に浮かびました。以前、教頭として勤務していたので、全体の流れについては把握していましたが、百周年の重みは別格でした。当日を迎えるまで、百周年実行委員会の皆様と共に、既に決定している所、今後検討しなければならぬ内容を共通理解し、過去の周年事業や他校の例を参考にしながら館女としての百周年を組み立てて行きました。学校自動車を同時に二台納車(計三台)していただき、記念品や館女百年史も館女をしっかりとアピールするものができました。記念式典での館女生の行動や礼儀も称賛に値し、各方面から館女をたたえる声を聞くことができ、大変誇らしい気持ちでした。大きな行事が成功裏に終了した満足感が時間とともに薄らぎ、会計報告が終了すると、今度は、あの慌ただしく懸命だった日々はなんだったんだらう、と仁田会長さんと意気投合し、このとき百周年は一区切りを迎えたんだと実感しました。百年に一度しかない記念すべき年を校

長という立場で館女に勤務できたことは一生の思い出であり、館女との見えない絆を感じました。強歩大会、友誼祭等も生徒・職員が一丸となり、よき伝統を継承しています。男子校経験の長かった私にとって、男子校とは違った女子校の良さを館女で経験させてもらい、また、多くの出会いや再会があったことは、大きな財産としていつまでも心の中を満たしてくれることと感じています。これからも館女、館女同窓会が益々発展していくことを祈念申し上げます。退任の挨拶とさせていただきます。お世話になりました。

例を参考にしながら館女としての百周年を組み立てて行きました。学校自動車を同時に二台納車(計三台)していただき、記念品や館女百年史も館女をしっかりとアピールするものができました。記念式典での館女生の行動や礼儀も称賛に値し、各方面から館女をたたえる声を聞くことができ、大変誇らしい気持ちでした。大きな行事が成功裏に終了した満足感が時間とともに薄らぎ、会計報告が終了すると、今度は、あの慌ただしく懸命だった日々はなんだったんだらう、と仁田会長さんと意気投合し、このとき百周年は一区切りを迎えたんだと実感しました。百年に一度しかない記念すべき年を校



創立百周年記念のオルゴール  
絵手紙 岩崎綾子(昭和27年度卒 旧姓: 田口)



### ごあいさつ

事務局長 萩口 勝男

平成三十年度末の人事異動により、事務長として着任いたしました。百年を超える輝かしい歴史をもつ「館女」に職員として加われたことの喜びとともに、責任の重さも感じております。本校の印象としては、初任校が館林高校だったため、近隣の女子校として当時より身近に感じておりました。新学期も始まり、登校してきた生徒の姿は、非

常に明るく元気で、エネルギーに満ちあふれていました。生徒たちが有意義な学校生活を送れるよう、微力ではございますが、これまでの経験を生かし、尽力したいと考えております。あわせて本校が新たな歴史を積み重ねるため、少しでもお役に立ちたいと考えております。

学校の主役は生徒であり、学校の運営は校長をはじめと

### お世話になりました

前事務局長 田口 薫

この度の人事異動で、母校である館林女子高校を離れることになりました。今から、十年ほど前に三年間お世話になり、その後他校での勤務を終えた後に事務長として三年間、働かせて頂きました。生徒として通った三年間を合わせると、延べ九年間の長き

にわたり、昔から変わることのない、この素晴らしい環境の中で過ごせたことは、かけがえのない財産となっております。この三年間を振り返れば、創立百周年記念事業に関わらせて頂き、同窓生の一人としても式典に参加できましたことが、とりわけ感慨深く思い

する教職員ですが、円滑な運営には各関係団体の支えが不可欠であります。

特に、同窓会の皆様には、日頃より本校の発展のためにご助力いただき誠にありがとうございました。今後とも、ご指導のほどよろしくお願いいたします。



### 同窓会総会に参加して

荒井 幸世 (昭50年度卒)

平成三十年六月二日。今年、館林女子高等学校の大会議室で同窓会総会が、同窓会会員八十余名と高橋校長先生はじめ、同窓会担当の先生各位の参加により開催されました。

母校での開催ということ、懐かしい校舎内外を見学された方も母校の様変わり、驚かれたことでしょう。

第一部では、仁田会長と高橋校長先生から、ご挨拶がありました。無事、創立百周年を終え、百一周年目に向け、館女と同窓会を盛り上げるべく、還暦を迎えた私も微力ではありますが、一役員として、お手伝いできたらと思いましたが。

第二部では、箏曲部による演奏と同窓会有志の方々の琴の華麗なる演奏に、うっとり日頃の忙しさを忘れることができました。

最後に、館女校歌を参加者一人ひとりが、様々な思いと、込み上げるものを胸に感じつつ熱唱しました。

出されます。

さて、今から三年前に赴任した時は、正門前の桜が温かく迎えてくれました。遅い春の訪れで、今年はその桜の花を見ることがなく母校を後にすることが、少しばかり心残りです。

最後になりますが、母校のますますの発展と、同窓会の皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。ありがとうございました。



# 平成最後の観劇会

## ―平成三十年十月十三日

### 歌舞伎座「十月大歌舞伎」―

針谷 美之 (昭52年度卒)

「元号「平成」とは「国の内外、天地あまねく平安が達成されるように」という願いが込められていたそうです。

この平成最後の観劇会に初めて参加させて頂いたこと、大変嬉しく思います。

同窓会恒例と伺いましたが、このような機会がなければ、歌舞伎座で観劇することも歌舞伎の勉強をすることもなかったと思います。

当日は市役所南面駐車場からバスに乗車し、皆様と和やかに会話を楽しんでいたうちに、現地に到着しました。新装した座内をゆつくりと散策、伝統と現代の融合を興味深く受け止めさせて頂きました。

歌舞伎観劇の常識となっている、観劇前に筋書きを読む、役者の家系を把握する等の事前準備を怠ってしまい、内容が解りづらく雰囲気を楽しみただけになってしまいました。

が、役者の動作や顔の表情、普段見慣れない衣装や化粧、台詞など一度観たら次も観たくなる魅力があふれていました。

今回の十月歌舞伎は、十八世中村勘三郎さんの七回忌の年にあたり、追善興行だったと伺っております。伝統継承の一つの型を拝見し、感謝と報恩の「實」を意識させて頂きました。

最初の演目「三人吉三巴白波」は、運命に操られる人々の光と闇、三人の吉三の百両を巡る人間ドラマでした。

二演目の「大江山酒呑童子」は、音楽と踊りが中心でした。中村勘三郎の演目となり、都に悪さをする酒呑童子という鬼を源頼光と四天王が退治する物語でした。

三演目の「佐倉義民伝」に關しては、上演されるのは十年ぶりのことでした。開幕を前に二階のロビーにて吉宗

霊堂の出開帳法要が行われた三世瀬川如臈の代表作と言われております。年貢増にて「上様に御直訴」の当時の大変な経緯が伺われる内容です。

役者さんの迫力ある演技、大向こうさんの気持ちの良い掛け声、初心者の私には理解しがたい歌舞伎の世界でしたが、内心と外心の一体化を体験する日本文化の極致を味わいました。今回の観劇会をきっかけに、伝統芸能に敬意を払い、人の心の魅力を存分に見出したいと思いました。

日本のマイクロスフットの元社長で博覧強記として知られる成毛眞氏が「歌舞伎の効能」を情熱的に説く『ビジネスマンへの歌舞伎案内』を参考に、観劇後、歌舞伎の勉強をしました。次に歌舞伎を観劇する時が楽しみです。

同窓会の皆様と参加出来たこと、諸先輩方の母校への温かい気持ちに触れることができ、私もその一員であることに感謝いたしました。今後は、同窓会活動の一環である素晴らしい観劇会に出来るだけ参加し、同窓会の皆様との交流を深めたいと思います。

# 観劇会のご案内

新橋演舞場 十一月 スーパー歌舞伎Ⅱ

## 『新版 オグリ』

市川猿之助 主演

- 1. 期日 令和元年11月17日 (日)
- 2. 会場 新橋演舞場 電話：03-3541-2600  
地下鉄「東銀座」「築地市場」駅下車
- 3. 募集人員 150名 (定員になり次第締切りとさせていただきます。)
- 4. 経費  
バス利用者 20,000円  
現地集合者 16,500円  
お弁当 (幕の内弁当・お茶付) を希望される方は、別途 1,600円  
かかります。
- 5. 募集方法 6月10日ころ、役員・幹事へ通知発送。役員を通して、または直接  
学校事務局までお申し込み下さい。
- 6. 受付期間 令和元年6月10日 (月)～8月30日 (金)  
(期間内であっても定員になり次第締め切りとします。)
- 7. 問合せ先 群馬県立館林女子高校 同窓会係事務局 (島田、泉)  
TEL 0276-72-0139 FAX 0276-72-7112

す。  
今回企画実現に携わり尽力された役員、担当者の方々、ありがとうございました。また、お会いできる日を楽しみにしております。

創立百一周年

# 開校記念式典 記念講演会



講師：あらいすみれ氏（女優）

### 講師プロフィール

1972年生まれ。館女3学年在籍時、当時史上最年少（17歳）で「ミス日本」を受賞。その後芸能界入り。テレビドラマ、大手企業や諸官庁のCMなど多方面で活躍されている。2016年ぐんま観光特使、館林市観光大使に任命される。

## 開校記念式典・記念講演会に参加してー

奥田 和子（昭58年度卒）

平成三十年十一月九日（金）、館女体育館において、開校記念式典及び記念講演会が開催されました。

式典では、高橋校長の式辞に続き、仁田同窓会長が「今年の百周年を無事終え、今年度は新たなスタートの年になりました。様々なことに挑戦して新しい館林女子高校の伝統を築き上げて欲しいと願っています。」と、祝辞を述べられました。

記念講演会では、女優のあらいすみれさんが、「情熱の

光特使、館林市観光大使にも任命され、ご活躍なことは皆さんご存じのことと思います。

講演では、高校時代のエピソード、芸能界入りされてから現在に至るまでの経験を通して学んだ大切な事をスライドにまとめ、スクリーンに映しながら、お話をして下さいました。その中から四点を紹介いたします。

一つ目は、「自分の夢を持つこと」二つ目は、「常に準備、そして良い人間関係」を築くことです。具体的には、正しくないことをしない（礼儀と道徳・自分を磨く）、人を大切に（助ける、だまさない、約束を守る、相手のプラ



スを考える）、そして、良い人間関係は、一生の財産になるということです。三つ目は、「時代の変化に順応する」ことです。「強い者が生き残ってきたわけではない。変化に対して順応してきた者が生き残ってきたのだ。」とのダーウインの「進化論」を通して語って下さいました。四つ目は「あきらめない。」ということ。重要なのは「失敗からいかに立ち上がるか。」であり、例え

ればボクシングと同じで、勝負は最後まで立っている人が勝ちであり、最後まで諦めないことが大事であると教えて下さいました。

最後に、次の時代の主役は「あなた」「夢への情熱」を大切にして、現在（いま）を楽しく、一所懸命に！と館女生に熱いエールを送って下さいました。CMの動画を交えながら、丁寧に話を頂き、有意義な時間を過ごすことができました。

## 平成31年度 行事予定

- 平成31年
  - 4月9日（火）入学式
    - 第1回 本部役員会（総会・観劇会について）
  - 14日（日）開校記念日
- 令和元年
  - 5月4日（土）吹奏楽部 定期演奏会後援（大泉町文化むら）
  - 15日（水）第2回 本部役員会（総会について）
  - 5月下旬 関東大会出場後援
  - 6月1日（土）定期総会・懇親会・会報発行
  - 8日（土）マンドリン・ギター部定期演奏会後援（館林文化会館大ホール）
  - 9日（日）ダンス部 発表会後援（三の丸芸術ホール）
  - イラスト研究部 作品展後援（館林文化会館小ホール）
  - 7月下旬 全国大会出場後援
  - 10月中～下旬 第3回 本部役員会（観劇会について）
  - 11月6日（水）創立102周年開校記念式典・講演会
    - 瀬谷ルミ子氏（認定NPO法人日本紛争予防センター理事長）
  - 16日（土）観劇会（新橋演舞場）「スーパー歌舞伎Ⅱ」
- 令和2年
  - 1月初旬 第4回 本部役員会（同窓会入会式・今後の予定について）
  - 2月28日（金）同窓会入会式
  - 3月2日（月）卒業証書授与式

# 最後のあじさい会

堀越 嘉江 (昭35年度卒)

昭和三十五年度卒業三年一組は、二年(担任林先生)三年(担任宇木先生)と、二年間編成替えなしのクラスでした。当時、先生方は進路指導に熱心に取り組み、夏季講習は館高と合同で行われました。私たちは館高に出向き、そこでラジオの大学受験講座の講師の先生方、慶応大学教授の田島一郎先生(数学)、都立大学教授の穂刈四三二先生(数学)、一橋大学教授の岩田一男先生(英語)他の授業を受けました。館女時代の忘れられない経験の一つです。一方、部活動で活躍した人達、生徒会活動に熱中した人達とバラバラだったように思えたクラスでしたが、今思えば、各々目標に向かって二年間同じクラスであったことを土台にして互いに認め合っていたように思います。

卒業してから五十七年が経ち、約四十年間続けてきたクラス会は、今回をもって最後となりました。

平成三年六月二十三日に、

帝国劇場で森繁久弥主演の「蘆火野」を担当の宇木先生とご一緒した観劇会の後、銀座の大山満で二十名余のクラスメイトと夕食を戴きながら、クラス会の名前を付けることになりました。丁度、お部屋に紫陽花の花が生けてあり、時は六月だったこともあり、「あじさい会」となりました。紫陽花の咲く頃になると、二、三年に一度のクラス会がとても楽しみでした。「あじさい会」の記録が二冊のノートに収められています。県内を中心に秋田や京都、カリフォルニアから参加してくれた友もいました。幹事も持ち回り制にして、あちこちで「あじさい会」が開かれました。その懐かしい宝物の記録が収められたノートにも最後の記録が残されました。

平成三十年六月二十五日。

ニューミヤコホテルで最後の「あじさい会」が開催されました。四十七人いたクラスメイトも四十三人になり、後期高齢者の仲間入り。体調を

崩したり介護をしたりと、参加が叶わなかった人もいました。それでも二十一名が参加してくださり、集合写真を撮り、司会者による開会宣言の後、故人に黙祷を捧げました。幹事長の挨拶に続き、一人ひとりの近況報告。趣味や体調のこと。仕事やボランティア活動に励んでいることなどを報告し、会食しながら盛り上がりました。二次会へも全員参加。女学生にも負けないよ



うなかわいのおばあちゃん達が、若き日を語り、今を語り、賑やかな時間を過ごしました。特に、人生百年時代を迎えて、老老介護、健康寿命を延ばすためには、認知症にならないためにはなど、限りないおしゃべりに花を咲かせました。創立百周年を迎えた母校にあやかっつて、明るく、前向きに長生きすることを誓い合ひ、閉会となり、ここに「あじさい会」は解散となりました。しかし、四十年間培ってきた絆は、これからもクラスメイトの心の中に生き続けていくことと思います。

最後に、新しい時代は今までより一層速いスピードで変化して行くことと思います。が、「校歌」が歌い続けられ、ますますに、歴史と誇りを持った母校の更なる発展を切に祈念申し上げます。

## 退転任・新任職員の紹介(敬称略)

### 【退職者】

二ノ宮和良 地歴(再任用)  
津久井聖志 英語  
草薙 浩子 英語  
對比地万里子 英語

### 【転出者】

高橋 博 校長 太田高等学校  
田口 薫 事務長 太田高等学校  
岩崎 弘道 国語 高崎北高等学校  
高草木宏治 地歴 西邑楽高等学校  
坂本 将 音楽 県教育委員会健康体育課  
本間 大樹 英語 高崎商業高等学校

### 【転入者・新採用者】

長谷川 充 校長 伊勢崎工業高等学校  
萩口 勝男 事務長 伊勢崎高等特別支援学校  
田口 慶太 国語 太田高等学校  
菅沼 雅美 英語 桐生工業高等学校  
佐瀬 文香 英語 前橋東高等学校  
鈴木 康平 地歴 新採用  
田沼 昌紀 音楽 (地公臨) 館林高等学校  
小倉 波月 理科 (育休補) 新卒

大正六年十一月十七日（本校開学の年）に新渡戸稲造氏の講演会が現在の館林市立第一小学校（本校は校舎一部を間借りしていた）で開催された。その際に、「Boys be ambitious」の言葉を本校に揮毫してくださいました。

その額は、今でも校長室に掲げられている。新渡戸氏は、なぜこの言葉を本校に残したのか。

新渡戸氏は札幌農学校（現在の北海道大学）の卒業生であり、同級生には内村鑑三もいる。「Boys be ambitious」はクラーク博士が、農学校を去る時に残した言葉といわれている。クラーク博士は、知育のみでなく、「Be gentleman」を掲げ、

キリスト教に基づく徳育に力を注ぎ、その人格的影響力は計り知れないものがあつた。博士は一年もしないうちに帰国し、その後新渡戸氏が農学校に入学することとなった。そこで博士の薫陶を受けた先

「Boys be ambitious」  
新渡戸稲造博士の揮毫  
—学校の宝—

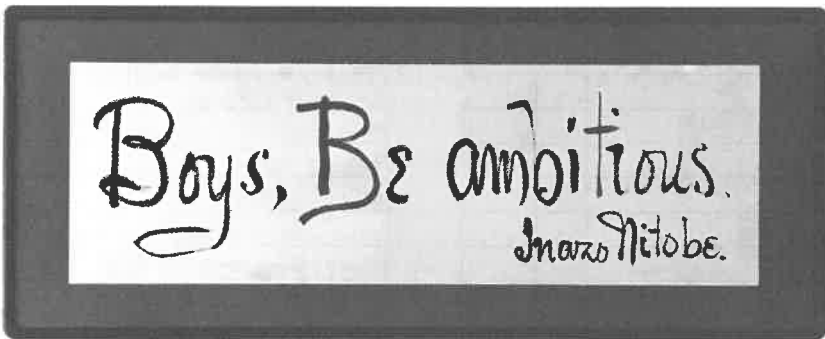
輩たちから感化され、博士の教えの忠実な使徒となつた（内村鑑三も同様であつた）。新渡戸氏は教育者として名高く、「知識よりも品格、理屈よりも実行、受動的人間よりも自発的人間の育成を目指した」と、鈴木範久氏は『新渡戸稲造論集』（岩波文庫）の解説の中で述べている。

本校開学の十年以上前に梅花女学校の卒業式で「理想を高くする」ということが必要である」と、説いている。こうした考えがあつたからこそ、本校生徒に「Boys be ambitious」の言葉を贈ってくれたのだろう。

新渡戸氏は「梅子の事業に深い理解と同情を寄せ、みずから塾の伯父を以て任じた」と『津田塾大学 津田梅子と塾の90年』に記されているように、女子教育にも熱心であつた。館林を訪れたのは東京女子大学の学長に就く前年のことである。

さて、クラーク博士は群馬県に縁のある人物と親しかつた。来日前に新島襄をアメリカの大学で教えていたのだ。博士は日本から帰国する際に京都を訪れ、新島襄・八重夫妻に会っている。「Boys be ambitious」が館林の地にあるのも、博士と群馬を結ぶ一つの縁かもしれない。

記 山口 信行



2019年、創立102年目の4月、館女は、「女性学」を開講します。一人ひとりが可能性を开花させ、人生における選択肢を広げ、社会の一員として尊厳のある人生を送れるようになるための力を身につけること、それが館女の女性学です。同窓生の皆さん、館女の生徒を応援してください。

編集後記

満開の桜の中で新年度がスタートしました。五月から「令和」の元号が施行され、館女も新たに「女性学」―女性の生き方探求―が開講されました。

「社会の一員として、尊厳ある人生を送る」という目標に向かって、生徒一人ひとり努力しています。同窓会も生徒たちの応援と母校の発展のために尽力していきたいと思っています。

この同窓会報が、同窓生の絆を深める一助となることを願っています。

(記 島田)



創立二十周年事業で建てられた同窓会館。茶道部、箏曲部の生徒たちに大切に使用されています。平成三十一年三月に入口と看板をリニューアルしました。

## 平成31年度入試の合格校等一覧(過年度卒を含む)

【四年制大学】

〔国立大学〕

学校名等	分類	合格者数
群馬	国大	2
新潟	国大	1
群馬県立県民健康科学	公大	2
群馬県立女子	公大	3
埼玉県立	公大	1
国立大学計		9

〔私立大学〕

学校名等	分類	合格者数
関東学園	私大	1
共愛学園前橋国際	私大	2
桐生	私大	7
群馬医療福祉	私大	3
群馬パース	私大	7
高崎健康福祉	私大	4
高崎商科	私大	2
東京福祉	私大	5
酪農学園	私大	1
仙台	私大	1
つくば国際	私大	2
流通経済	私大	1
足利	私大	1
獨協医科	私大	1
白鷗	私大	1
跡見学園女子	私大	3
浦和	私大	1
共栄	私大	5
埼玉学園	私大	2
十文字学園女子	私大	4
城西	私大	6
女子栄養	私大	3
駿河台	私大	1
聖学院	私大	1
東京国際	私大	1
東都医療	私大	11
獨協	私大	4
日本医療科学	私大	2
人間総合科学	私大	3
文教	私大	6
明海	私大	1
開智国際	私大	1
神田外語	私大	1
淑徳	私大	1
城西国際	私大	2
聖徳	私大	2
帝京平成	私大	3
了徳寺	私大	1
和洋女子	私大	1
亜細亜	私大	1
大妻女子	私大	9
嘉悦	私大	2
杏林	私大	2

学校名等	分類	合格者数
駒澤	私大	1
芝浦工業	私大	2
昭和女子	私大	1
成蹊	私大	5
大東文化	私大	2
拓殖	私大	1
玉川	私大	1
帝京	私大	1
帝京科学	私大	5
東京家政	私大	2
東京工芸	私大	1
東京女子	私大	1
東京女子体育	私大	1
東京電機	私大	3
東京医療学院	私大	2
東洋	私大	4
東洋学園	私大	1
日本	私大	2
日本女子	私大	1
武蔵野	私大	4
明星	私大	1
目白	私大	5
立正	私大	7
鎌倉女子	私大	1
女子美術	私大	1
フェリス学院	私大	1
松本	私大	1
新潟医療福祉	私大	1
修文	私大	1
同朋	私大	1
東亜	私大	1
私立大学計		181
四年制大学計		190

【短期大学】

学校名等	分類	合格者数
育英短大	私短大	3
高崎商科短大	私短大	1
佐野日本大学短大	私短大	7
秋草学園短大	私短大	1
川口短大	私短大	1
国際学院埼玉短大	私短大	1
埼玉純真短大	私短大	2
埼玉東萌短大	私短大	2
大妻女子大短大部	私短大	3
共立女子短大	私短大	2
国際短大	私短大	1
戸板女子短大	私短大	1
目白短大	私短大	1
昭和音楽短大	私短大	1
短期大学計		27

【専修各種学校】

学校名等	分類	合格者数
太田高等看護学院	専門	7
館林高等看護学院	専門	11
東群馬看護専門学校	専門	5
太田医療技術専門学校	専門	8
太田情報商科専門学校	専門	2
高崎動物専門学校	専門	1
東日本栄養医療専門学校	専門	1
東日本製菓技術専門学校	専門	1
足利医師会附属看護専門学校	専門	1
佐野医師会附属看護専門学校	専門	1
獨協医科大学附属看護専門学校	専門	2
マロニエ医療福祉専門学校	専門	2
上尾中央医療専門学校	専門	1
上尾中央看護専門学校	専門	1
大宮医療秘書専門学校	専門	1
大宮こども専門学校	専門	1
大宮ビューティアート専門学校	専門	4
久喜看護専門学校	専門	1
埼玉製菓専門学校	専門	1
東武医学技術専門学校	専門	2
ESPエンタテイメント東京	専門	1
JR東京総合病院高等看護学園	専門	1
専門学校青山ファッションカレッジ	専門	1
中央医療技術専門学校	専門	1
東京アナウンス学院	専門	1
東京ウェディング&ブライダル専門学校	専門	1
東京デザイナー学院	専門	3
東京日建専門学校	専門	1
東京ビジュアルアーツ専門学校	専門	2
東京放送芸術専門学校	専門	1
東放学園映画専門学校	専門	1
東放学園音響専門学校	専門	1
日本医療薬専門学校	専門	1
日本外国語専門学校	専門	2
日本工学院専門学校	専門	3
ベルエポック美容専門学校	専門	1
ホスピタリティツーリズム専門学校	専門	1
代々木アニメーション学院	専門	1
レコールバンタン	専門	1
中京法律専門学校	専門	1
専修各種学校計		80

【就職】

企業名	分類	就職者数
(株)シーエスラボ	就職	1
(株)ファンケル美健	就職	1
トーンサービス株式会社	就職	1
山川モーターズ	就職	1
就職計		4